

解析学特別演習 II・小テスト解答解説 (7)

2012 年 1 月 23 日

河東泰之 (かわひがしやすゆき)

数理科学研究科棟 323 号室 (電話 5465-7078)

e-mail yasuyuki@ms.u-tokyo.ac.jp

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~yasuyuki/>

配点は各問 25 点です。最高点は 75 点 (3 人), 平均点は 44.7 点でした。

略解をつけます, これはかなり省略してあるので, できなかった人はよく考えて復習してください。

[1] めんどのですが真面目に計算するだけです。答えは

$$\frac{\pi^3}{4} + \sum_{n \in \mathbf{Z}, n \neq 0} \frac{3}{n^2 \pi} \left((-1)^n \pi^2 - 2 \frac{(-1)^n - 1}{n^2} \right) e^{inx}$$

です。

[2] これもめんどのですが, 計算するだけです。答えは $\frac{\pi i}{2} e^{-ix/2}$ です。

[3] 条件より $\frac{1}{2\pi} \sum_{n \in \mathbf{Z}} c_n e^{inx}$ は一様絶対収束します。項別微分可能であることも従うので, これが C^∞ 級関数を与えます。これが f とほとんどいたるところ一致します。

[4] まず Poisson の和公式が使えることを確認します。すると与式は

$$\frac{1}{2\pi} \sum_{n \in \mathbf{Z}} \hat{f}_k(n)$$

となります。一方

$$\hat{f}_k(\xi) = (\hat{f}(\xi))^k = \pi^k e^{-k|\xi|}$$

なので, 答えは

$$\frac{\pi^{k-1} e^k + 1}{2 e^k - 1}$$

となります。